

提出 順番	No. 5	平成25年 5月29日 午前・ <u>午後</u> 2時45分
----------	----------	------------------------------------

平成25年 5月29日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 前川 雅志



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
電算システムと情報管理について	<p>2000年9月21日、当時の総理は、所信表明演説において、「e-Japan 構想」を打ち出し、同年11月29日にIT基本法が成立した。翌年にはIT戦略本部が内閣に設置され、「e-Japan 戦略」として、IT国家戦略を策定した。</p> <p>このようなことから、北海道は住民サービスの向上、行政の効率化・高度化、地域経済の活性化のため、2003年「北海道電子自治体プラットフォーム構想（HARP 構想）」を発表し、これに基づいた共同アウトソーシング方式による電子自治体の取り組みを進めて来た。2009年には十勝管内からも4つの自治体が参加して、国の実証実験「自治体クラウド開発実証事業」を実施し、HARP 構想のクラウド化を推進している。</p> <p>幕別町も、町村合併時に本町地区、札内地区、忠類地区を光ケーブルで結び、行政の事務・事業の効率化・高度化を図って来た。また、戸籍の電子化と税や使用料の支払いをコンビニ等で可能とする取り組みを行っている。このことは、事務・事業の効率化と同時に、住民サービスの向上と収納率向上につながり高く評価するものである。</p> <p>2年前に自治体クラウド構想についての一般質問があった。この時の質疑を聞いていてほとんど意味不明でしたが、電算システムや情報管理は日々進化している。進化と同時に経費もかかる。少しでも工夫して余分な経費をかけないよう、私もイット改革程度の理解度だが、解からないなりに町の考えを伺う。</p>

<p>帯広厚生病院移転負担要請について</p>	<p>① 電子化のコスト、年間のハードやソフトウェア導入・更新や委託料等、パソコン等に掛かる経費全てを伺う。また、その経費の推移を伺う。紙媒体の資料等を保存する経費（コピー代、紙代、書類ばさみ代等）を伺う。</p> <p>② クラウド導入により期待出来る効果は、機器及びソフトの共同利用に伴う低コスト化と、外部利用による管理に関わる人件費の抑制をあげているが、現状（２年前）のクラウドシステムでは経費は落ちないと答弁している。あれから２年が経ちシステムやアプリケーションも進化していると思うが、経費が抑制されるか伺う。</p> <p>③ クラウド導入で懸念されるものとして、クラウド提供側のサービス終了に対する対応、個人情報保護に対する不安を挙げている。これも２年たち問題が解決されているのか伺う。</p> <p>④ X Pのサービス停止に伴う対応を伺う。学校教育施設や他の施設も伺う。</p> <p>⑤ ファイリングシステムについて、庁舎内で議論が行われていると聞く。電子化出来る資料と出来ないものがある。電子化出来るものは、全てデータ化し、持ち運ぶ時はタブレットやデジタルペーパー等を活用することで、業務の効率化と簡素化を図れる。所見を伺う。</p> <p>⑥ 役場に占める資料の面積（体積）がどの程度か解からないが、紙で保存する義務が無いものを全てデータ化すると、新庁舎で必要とする床面積も大きく削減が可能ではないか。所見を伺う。そもそも、必要な物とそうでない物との整理が出来ているのか合わせて伺う。</p> <p>JA 北海道厚生連は、帯広厚生病院の移転・新築で本体建設費の３割（約６３億円）を十勝管内１９市町村に負担要請した。以下所見を伺う。</p> <p>① 厚生病院救命救急センター建設時は、約１６％の負担であった。今回はその倍の３割となった根拠を伺う。</p> <p>② 幕別町の負担額の予測と国と道の負担を伺う。</p> <p>③ 特別交付税等、財政支援はあるのか伺う。</p> <p>④ 災害拠点病院として地域の高度医療を担ってきたことは理解しているが、民間企業がこれほど多額の負担を一方的に要請することに疑問を感じる。要請に対してどのように対応するのか伺う。</p>
-------------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。